

北海道立総合研究機構 農業試験場報告

第 142 号

ブドウつる割細菌病の
発生生態と
防除に関する研究

平成28年 6 月

北海道立総合研究機構 中央農業試験場

ブドウつる割細菌病の発生生態と防除に関する研究*

博士（農学） 小松 勉**

目 次

第1章 緒論	1
第2章 研究史	3
第1節 発生と同定	3
第2節 病徴	3
第3節 被害	3
第4節 発生生態	4
第5節 検出	4
第6節 品種間差	5
第7節 防除	5
第3章 北海道で栽培される品種の感受性評価	6
第1節 緒言	6
第2節 現地一般園におけるつる割細菌病に対する品種間差異	6
第1項 試験方法	6
第2項 試験結果	6
第3項 考察	6
第3節 ポット苗への接種による品種間差異	8
第1項 試験方法（2012年）	8
第2項 試験方法（2013年）	10
第3項 試験結果	10
第4項 考察	11
第4節 園地における品種間差異	11
第1項 試験方法	11
第2項 試験結果	14
第3項 考察	15
第4章 発生と環境条件	17
第1節 緒言	17
第2節 材料及び方法	17

第1項 試験地概要	17
第2項 接種方法	17
第3項 降雨の状況等	18
第4項 温湿度計測	21
第5項 調査方法	21
第3節 結果及び考察	21
第5章 病原菌の越冬部位	25
第1節 緒言	25
第2節 試験方法	25
第1項 噴霧接種後のポット苗における保菌	25
第2項 越冬後のポット苗における保菌	25
第3項 現地園地における越冬部位	25
第4項 多発一般園における病原菌の越冬	25
第3節 試験結果	26
第1項 噴霧接種後のポット苗における保菌	26
第2項 越冬後のポット苗における保菌	27
第3項 現地園地における越冬部位	28
第4項 多発一般園における病原菌の越冬	28
第4節 考察	29
第6章 北海道株と欧州株との分子系統解析及び病原性	30
第1節 緒言	30
第2節 試験方法	30
第1項 供試菌株	30
第2項 分子系統解析	32
第3項 病原性試験	32
第3節 試験結果	33
第4節 考察	36
第7章 薬剤防除	37
第1節 緒言	37
第2節 試験方法	37
第1項 試験園地概要	37
第2項 供試薬剤及び処理設計	37
第3項 処理概要	37

第4項 発病調査	39
第3節 試験結果	39
第4節 考察	41
第8章 休眠期防除	42
第1節 緒言	42
第2節 試験方法	42
第3節 試験結果	42
第4節 考察	43
第9章 薬剤防除による保菌への影響	44
第1節 緒言	44
第2節 試験方法	44
第3節 試験結果	44
第4節 考察	46
第10章 総合考察	47
第11章 要約	50
英文要約	51
引用文献	53
謝辞	59
図版説明	60
図版	61

*北海道大学審査学位論文

**北海道立総合研究機構中央農業試験場（〒069-1395 北海道夕張郡長沼町東6線北15号）

ISSN 2186-1064

北海道立総合研究機構 農業試験場報告 第142号

ブドウつる割細菌病の
発生生態と
防除に関する研究

著者 小松 勉

平成28年6月20日 発行

発行社 北海道立総合研究機構 中央農業試験場
069-1395 北海道夕張郡長沼町東6線北15号

印刷所 北海道印刷企画株式会社

REPORT
OF
HOKKAIDO PREFECTURAL AGRICULTURAL
EXPERIMENT STATIONS
No.142

The Ecology of Bacterial Blight in Grapevines Caused by *Xylophilus*
ampelinus (Panagopoulos) Willems et al.
and the Development of Effective Disease Control Techniques

by
Tsutomu Komatsu

Published by
The Hokkaido Central Agricultural
Experiment Station
Naganuma-cho, Yubari-gun,
Hokkaido, Japan

June 2016